



前号からのつづき

⑥ 類人猿の誕生
(250万年前)

⑦人類の誕生（500万年
前）：大晦日の夜10時半

史として現在の私達が、歴
ぶ有る時代というの、せ
いぜい大晦日の午後11時
59分50秒以降のこと
僅か10秒間の出来事に過

⑨ 日本列島の延長（1万2

秒千(④
(年日本
2)及島
・:5の
7秒9諸
(前)生
5へ
7二
・万
3?

7 生 すち
3 るな
秒 のみ
で、 がに
1 1
僅 1 日
か 時 本
2 5 列
・ 9 島
7 分 が
秒 5 誕

0.022秒 ⑩ 私達の命（100年）前で、：

この私が生きている時間
の長さといえ、瞬きする
間もないあいだです。

○人間の存在

的 私
おな
りま
自体
生ば
これ
命は

の間に生まれて
消えるのです。
その瞬きする
間もない一生の

A photograph of a small, gnarled bonsai tree with delicate pink blossoms, housed in a blue ceramic pot. The tree is positioned in the lower right corner of the page, casting a shadow onto the light-colored wall behind it.

正信偈に「五劫思惟之撰
受」とありますように、法
蔵菩薩さまは阿弥陀さまに
成られるために「五劫」と
いうとてつもない長い時間
をかけて思惟されました。
これは宇宙の百数十億年の
歴史をはるかにしのぐ長さ
です。

もちろん「五劫思惟」というのは単に物理的な時間を示すのではなく、阿弥陀さまのご本願が「完全無欠の真理」としての真实性を表現するものです。が、間違いない、ちつぽけな無限の私のいのちが限りない阿弥陀さまの光に摂め取られていくのだと味わえることです。

「ようこそそのお参りです。竹灯籠の夕べ」住職法話より